



報道関係者各位

2019年10月29日

OYO Hotels Japan

OYO Hotels Japan がパーソナライズ化された 革新的な宿泊予約のための日本語版アプリをローンチ ～AndroidとiOS両方のユーザーに対応したアプリを展開～

2019年10月29日：日本の多国籍企業であるソフトバンクグループと、ホテルや住居スペースを提供する世界第2位の企業 OYO Hotels & Homes との合併事業として、2019年4月に日本展開を開始してから急成長を遂げる OYO Hotels Japan は本日、顧客向けの日本語版アプリのローンチを発表いたしました。Android および iOS プラットフォームの両方で利用可能なこのアプリは、日本全国のお客様に、50以上の都市にある100以上のホテルへのシームレスでパーソナライズされた予約体験を提供します。

今回のローンチにより、OYO は、オンラインでの予約体験を日本のユーザーに拡大し、増え続けるインターネットユーザーにリーチすることを目指しています。多くの革新的な機能とお得な価格に加えて、ユーザーが英語から日本語に切り替えて、カスタマイズされた上質な予約体験を楽しむことができる「言語の変更」機能を提供します。アプリ以外にも、OYO のウェブサイト、OTA、ウォークイン、モバイル版ウェブサイトを紹介して、上質な宿泊施設を予約いただけます。

OYO Hotels & Homes グループ CEO 兼 創設者 リテシュ・アガルワル

「先週、日本国内の100を超えるホテルでのサービス開始を発表しました。本日、喜ばしいことに、ボタンをクリックするだけで、ゲストが質の高い宿泊施設を見つけることができるこのお客様向けアプリの日本語版の開始を発表することになりました。」

OYO Hotels Japan 合同会社 オペレーティング・パートナー プラスン・チョードリー

「OYO では、顧客体験が優先事項です。我々は、当社の技術力を活用することにより、シームレスで便利で快適な体験を、ゲストへ提供することに尽くしてきました。OYO Hotels Japan アプリの開始により、ゲストはご都合の良いときに質の高い宿泊施設を予約できるようになり、全体的な予約体験がさらに向上します。」

OYO Hotels & Homes グループ チーフテクノロジー & 製品オフィサー アニール・ゴーエル

「多言語サポートは、ユーザーとのやり取りを簡単かつ便利にすることを目指しています。日本語版のローンチにより、日本のお客様がよりアクセスしやすくなると考えています。」

現在、グローバルでのアプリは Android で 4.2、iOS で 4.7 の評価を受けており、両方のプラットフォームで 2,500 万回以上ダウンロードされています。OYO iOS アプリは、旅行カテゴリのトップ 5 アプリにランクインしています。英語と日本語のほかに、多言語サポートはインドネシア語、ベトナム語、アラビア語、ヒンディー語でも利用できます。

近年、同社は、東京、大阪、京都など 50 以上の都市にある 100 以上のホテルへの展開とともに、OYO Hotels Japan のサービス開始を発表しました。100 を超えるホテルへの展開は 6 か月の間に達成されました。



OYO Hotels and Homes について

2013年に設立された OYO Hotels & Homes は、世界第 2 位のホテルチェーンで、ホテルや住宅、ワーキングスペースなどの事業を展開しています。35,000 を超えるホテルと 120 万室以上の部屋を管理運営しており、125,000 以上のバケーション・ホームも世界のゲストに提供しています。バケーション・ホームのカテゴリーでは、OYO Homes、Belvilla、Danland、Dancenter、そしてドイツの Traum-Ferienwohnungen の施設を、日本、アメリカ、ヨーロッパ、イギリス、インド、マレーシア、中東、インドネシア、フィリピンなど世界 80 カ国の 800 以上の都市で展開しています。詳しくは、<https://www.oyorooms.com/>をご覧ください。

OYO Hotels Japan 予約サイト：<https://www.oyohotels.co.jp/>